

かけがえのない一人ひとりを愛する保育



幼稚園要覧



教育理念

一人ひとりの幼児が、それぞれの発達課題に則して、自己の能力を十分に生かし、価値のある人生を送ることができるように、神を敬い、他の人々と親しみ合い、身近な自然に対する豊かな感性を磨くよう、指導と援助を与えて、幼児の健全な園生活を図る

教育目標

明るく逞しく、心豊かで、調和のとれた、円満な人間性の基礎を育む

学校法人聖母学園
高松聖母幼稚園

〒760-0017 香川県高松市番町2丁目4番31号
TEL (087) 851-2372
E-mail info@seibogakuen.ed.jp
自然保育ランド 香川県高松市前田西町33-1

歌い継がれる園歌

園歌

湯山村 千栄子 作曲
中村 千栄子 作詞

四国は 大きな 船だから
みんなで こいで 行きましょう
神さまは きつと いらつしやる
青い空 青い海
輝く ひとみの 聖母幼稚園
松のように たくましく
松のように 美しく
あなたも わたしも
高松の 子ども
白さが まぶしい 塔だから
天使の うたが にあいます
マリアさま いつも ほほえんで
愛のかね 愛のうた
しずかに お祈り 聖母幼稚園



作詞者
中村 千栄子

●作曲者の言葉

「四国は第二の故郷」と、五年前に招かれた時のカトリックの方々との深い友情から思い続けて来た私。その縁から、このたび、「聖母幼稚園園歌」を書く機会を与えられ、作詩者としてこれ以上の喜びはない。
どんな遠いところへも、自分の眼と心で確かめるために出掛けて行って作詞するという盲点から、再び四国入りをし、すがすがしい園の前に立ち、健かな子ども達と話した時、詩の一篇が胸の底から湧き上がり、梅雨明けの青空と人道並の下の瀬戸内の船達の中で、それは決定的となった。輝く瞳の、柔かい心に、いつまでも残る歌でありたいと、祈るような気持ちで書きあげた聖母幼稚園の園歌。湯山先生の名曲を付て、私の小さな歴史の中に、四国の方々との関わりなど共に、生涯印象深く残るものと、信じた。



作曲家
湯山 昭

●作曲者の言葉

聖母幼稚園……こんな素敵な名前の幼稚園に通っている高松の小さなお友達は、きつと素直で明るい子どもたちにはがいありません。その小さなお友達のために、園歌を作曲することが出来て、いま私はとても幸せです。
この園歌は、ふつうの園歌とちがって、トリオ（中間部）がついています。まつのようにたくましく、のところがその部分ですが、幼稚園の園歌としてはとても新しい形式です。また詩のほうも、「しこくはおおきなふねだから……」というように、大変におもしろい表現の歌にしてはじまって、新しい子どもの歌の生命力といったものが詩の全体ににじみ出ています。
どうかこの歌をいつまでも、きもちをこめて明るく歌いつづけていって下さいように。

聖母幼稚園園歌

あかるく、きもちをこめて (♩=112-116(64))

あかるく、きもちをこめて (♩=112-116(64))

しこくはおおきなふねだから みんなでこいで いまはう
ましるさがまぶしいとうだから てんしのうたが にあいます

かみさまは きつといらつしやる
マリアさま いつも ほほえんで

あおいそら あいいうた かがやくひとみの せいぼ
あいのかお あいのうた しずかにおいのり せいぼ

まつのうに たくましく まつのうに うつくしく

あなたも わたしも たかまつの こども

目指す幼児像

感謝と思いやりの心を持つ子ども

良心の声に従って行動できる子ども

注意深く、終わりまでやり抜く子ども

神と人と自然を大切にしている子ども

心も体も健やかで明るい子ども



のびのび自然保育ランド

太陽と風と土と大空に囲まれて、ひろい心、すこやかな身体、ゆたかな創造力を身につけます



おいしい給食



「たのしい」「おいしい」イベントごとの行事食

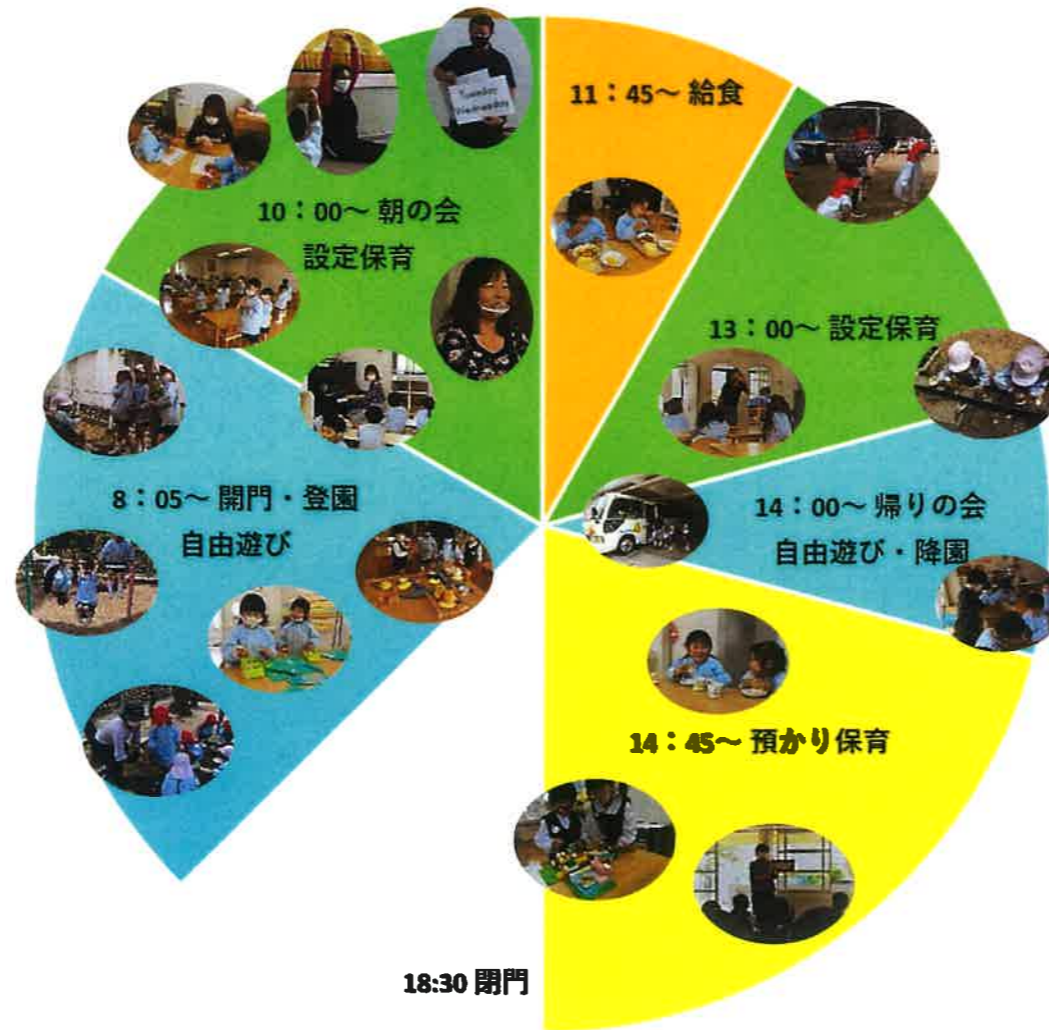


栄養バランスのとれた、おいしさいっぱいの献立



食物アレルギーには個別対応可能

幼稚園の生活



愛情いっぱい教職員

本園は教職員の姿勢として主にこの3点に努めています。

- 幼児の主体的活動を援助し、一人ひとりの求めに正しくこたえられる環境を造る
- 常に踏まえるべき基礎・基本を、身をもって示し、幼児がその大切さを意識して活動するよう導く
- 調和のとれた人間性（心の開かれた人、幼児と共に生き、共に学ぶことを喜びとする人、祈る人）を自分のなかに育てる

経験豊富な教職員が資質向上のため研修を重ね、キャリアアップをめざしています。

四季を彩る活動



入園式



七夕まつり



交通安全教室



ハロウィンバザー



七五三のお祝い



クリスマス遊戯会



芋の苗付け



プール遊び



運動会



芸術士活動



参観日



音楽会



親子交流会



お泊り保育



栽培活動



いもほり



もちつき大会



卒園式

幼稚園の沿革

- 昭和24年4月1日 開設 同年5月31日 認可
- 昭和30年4月 園舎増改築完成
- 昭和36年6月 スクールバスによる通園開始
- 昭和45年4月 鉄筋園舎に改築完成 給食施設完備、完全給食開始
- 昭和50年11月 創立25周年記念式典・園歌作成
- 昭和57年7月27日 学校法人認可（6園包括、聖母学園）
- 昭和62年8月25日 高松聖母幼稚園 自然保育ランド 開設
- 平成11年5月25日 創立50周年記念式典・祝賀会
- 平成16年9月13日 新装園舎竣工式・祝賀会
- 令和3年9月 保育室トイレ改修